

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 仙波糖化工業株式会社

コード番号 2916 URL <http://www.sembatohka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀川 駿太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 芝山 哲

TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,469	△4.2	32	△76.2	25	△82.0	△16	—
24年3月期第1四半期	3,622	△14.7	137	△34.3	139	△32.3	24	△59.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △35百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 43百万円 (130.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.48	—
24年3月期第1四半期	2.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	16,160	6,635	41.1	582.87
24年3月期	14,886	6,762	45.4	593.98

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,635百万円 24年3月期 6,762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	△5.1	72	△65.9	68	△66.6	6	△88.9	0.54
通期	14,300	1.4	320	△9.4	321	△14.5	171	119.9	15.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	11,400,000 株	24年3月期	11,400,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	15,803 株	24年3月期	15,803 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	11,384,197 株	24年3月期1Q	11,384,197 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要を背景として一部に持ち直しの動きも見られるものの、欧州の金融危機、円高の長期化、電力供給問題など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、原発問題に伴い、海外では日本からの食品輸入の禁止などの規制も継続されており、輸出環境も含め当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況となっております。

このような状況下、当社グループは、国内需要旺盛な自社商材群の拡販対応で新工場建設を進める一方、新製品の開発に注力いたしました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は34億69百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

製品の種別別売上高では、カaramel製品は、飲料向け製品、デザート関連製品が堅調で、7億32百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。粉末製品は、粉末茶及び和風調味料の拡販で飲料関係の落ち込みをカバーし、8億73百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。凍結乾燥製品は、粉末山芋が減少したものの具材製品が増加し、1億37百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。造粒製品は、お客様ブランドのヘルスケア関連製品が減少し、5億8百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。ブレンド製品は、和風だしパック品と嗜好飲料向け商品が減少し、2億76百万円（前年同四半期比19.1%減）となりました。その他製品・商品は、国内産冷凍山芋や冷凍和菓子が好調に推移し、9億41百万円（前年同四半期比10.3%増）となりました。

利益面につきましては、造粒製品のお客様ブランド製品の販売量減少を主因に、営業利益は32百万円（前年同四半期比76.2%減）、経常利益は25百万円（前年同四半期比82.0%減）、確定拠出年金制度への移行に伴う影響額を特別損失に28百万円計上しました結果、四半期純損失16百万円（前年同四半期は四半期純利益24百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、90億53百万円（前連結会計年度末は77億30百万円）となり、13億22百万円増加しました。その主なものは、現金及び預金の増加（11億5百万円）等であります。

○固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、71億7百万円（前連結会計年度末は71億55百万円）となり、47百万円減少しました。その主なものは、有形固定資産の減少（23百万円）等であります。

○流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、56億75百万円（前連結会計年度末は48億24百万円）となり、8億51百万円増加しました。その主なものは、短期借入金の増加（8億68百万円）、賞与引当金の減少（1億1百万円）等であります。

○固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、38億49百万円（前連結会計年度末は32億99百万円）となり、5億49百万円増加しました。その主なものは、長期借入金の増加（5億20百万円）等であります。

○純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、66億35百万円（前連結会計年度末は67億62百万円）となり、1億26百万円減少しました。その主なものは、利益剰余金の減少（1億7百万円）等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の45.4%から41.1%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び平成25年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表いたしましたので「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益は452千円増加し、税金等調整前四半期純損失は452千円減少しております。

(4) 追加情報

(退職給付制度の変更)

当社及び一部の連結子会社においては、平成24年8月1日より現行の退職一時金制度の一部及び確定給付型企业年金制度について確定拠出型年金制度に移行することについて、平成24年6月11日に労使合意に至っております。

この移行に伴う会計処理については「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

本移行により、特別損失として28,450千円を計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,926,011	3,031,269
受取手形及び売掛金	3,327,874	3,492,825
有価証券	1,399	1,399
商品及び製品	1,220,673	1,287,474
仕掛品	315,388	342,002
原材料及び貯蔵品	540,290	515,715
繰延税金資産	126,982	108,843
その他	284,811	286,257
貸倒引当金	△12,446	△12,284
流動資産合計	7,730,984	9,053,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,846,643	1,817,192
機械装置及び運搬具（純額）	1,978,627	1,885,627
その他（純額）	1,659,357	1,758,347
有形固定資産合計	5,484,628	5,461,167
無形固定資産	48,501	46,244
投資その他の資産		
投資有価証券	832,595	814,595
繰延税金資産	450,757	469,602
その他	349,920	324,752
貸倒引当金	△11,159	△9,054
投資その他の資産合計	1,622,114	1,599,897
固定資産合計	7,155,244	7,107,309
資産合計	14,886,229	16,160,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,697,978	1,726,825
短期借入金	2,158,197	3,026,581
未払法人税等	19,586	5,049
賞与引当金	226,881	125,863
役員賞与引当金	1,500	500
災害損失引当金	650	650
資産除去債務	1,307	1,314
その他	718,287	789,073
流動負債合計	4,824,388	5,675,858
固定負債		
長期借入金	1,750,993	2,271,889
退職給付引当金	1,385,812	1,421,824
資産除去債務	40,105	39,753
その他	122,902	115,940
固定負債合計	3,299,812	3,849,407
負債合計	8,124,200	9,525,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	3,912,224	3,804,249
自己株式	△4,952	△4,952
株主資本合計	6,610,881	6,502,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,794	222,674
為替換算調整勘定	△83,647	△90,034
その他の包括利益累計額合計	151,147	132,639
純資産合計	6,762,029	6,635,546
負債純資産合計	14,886,229	16,160,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,622,795	3,469,255
売上原価	2,867,377	2,799,464
売上総利益	755,418	669,791
販売費及び一般管理費	618,314	637,112
営業利益	137,103	32,678
営業外収益		
受取利息	399	594
受取配当金	7,241	8,219
受取補償金	—	8,532
その他	6,636	3,968
営業外収益合計	14,277	21,315
営業外費用		
支払利息	6,743	9,170
持分法による投資損失	1,001	15,909
為替差損	1,672	2,711
その他	2,741	1,106
営業外費用合計	12,158	28,897
経常利益	139,221	25,095
特別損失		
退職給付費用	—	28,450
固定資産除却損	82,851	5,423
投資有価証券評価損	5,999	1,403
特別損失合計	88,851	35,277
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	50,370	△10,181
法人税、住民税及び事業税	6,783	1,866
法人税等調整額	18,880	4,852
法人税等合計	25,663	6,719
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	24,706	△16,901
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,706	△16,901

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	24,706	△16,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,263	△12,120
為替換算調整勘定	648	2,081
持分法適用会社に対する持分相当額	5,059	△8,469
その他の包括利益合計	18,972	△18,508
四半期包括利益	43,678	△35,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,678	△35,409
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、食品製造販売事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

当社は、第65期（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）有価証券報告書（重要な後発事象）において、持分法適用関連会社である福州龍福食品有限公司の当社所有全出資金の林 経師氏への譲渡契約を、平成24年5月21日に締結した旨を開示しておりましたが、平成24年7月16日付で林 経師氏の申出を受け当該譲渡契約を解約いたしました。

現時点では、新たな譲渡候補先と交渉中であります。